

「新しくみ(宇美)出そう! 三代で脳トレ&まわしよみ新聞」 ~みんなで100歳!オンライン~を開催

12月27日(日)、町内のボランティア団体「うみニティ編集室うみつと」が主催したイベントに、町内外から3グループが参加しました。

イベントには講師に読売新聞西部本社の浜田昭彦さんと高橋淳夫さんが招かれ、まわしよみ新聞考案者の陸奥賢さんもオンラインで参加しました。

イベントでは、町の100年の出来事を振り返りながら、当時の読売新聞の記事や町の写真を使ったクイズに挑戦したり、興味関心のある新聞記事を切り取り、意見交換を行いながらひとつの壁新聞を作成していました。

この事業は、町制施行100周年を記念して、町民提案自主事業として行われました。



▲左:高橋さん 右:うみつと 杉村代表

空手で全国大会出場

令和2年11月28日(土)に福岡市で開催された『リアルチャンピオンシップ選抜九州ブロック予選会』において、スポーツ少年団の飛鳳会から、清水奏匡さん(宇美東中3年)が中学2・3年男子重量級に出場し、見事優勝しました。

清水さんは、2月に神戸で開催予定の各選抜大会を勝ち抜いた上位入賞者のみで行われる全国大会(第6回全日本少年少女空手道選手権大会リアルチャンピオンシップ)に出場予定です。



▲左:代表の森さん、中:清水さん、右:町長

寄付金で児童書を購入しました

昨年11月に「宇美町金融機関協議会」様より、子どもたちの読書活動推進に役立ててほしいと図書購入のための寄付金をいただきました。町立図書館では同協議会の意向に沿って児童書65冊を購入しました。多くの子どもたちに手に取ってもらえるよう、児童コーナーに展示していますので、ぜひお読みください。



▲寄付金で購入した本のコーナー



▲多くの方が利用しています



宇美町立図書館
☎932-0600
FAX 932-0631

3月の特集コーナー

心潤す春を存分に味わっていたかどうか、美しい桜や花々を楽しむ春、春の新生活に役立つ本、春を感じる物語、新しい趣味を始めるきっかけになる本などを集めました。

●一般書コーナー テーマ「春がもっと楽しくなる」

『園芸はじめました』
あらいのりこ／著 主婦の友社
『絶景!さくら鉄道』
レイルウェイズグラフィック／著 グラフィック社

●YAコーナー テーマ「春がきた!」

『春へつづく』
加藤千恵／著 ポプラ社
※YAとはヤングアダルトの略で、13歳から18歳の中高生世代のこと

●児童書コーナー テーマ「春がきた!」

『はるをさがしに』
亀岡亜希子／作・絵 文溪堂

令和2年度宇美町「小学生読書リーダー・中学生読書サポーター養成講座」の取組展示

新刊案内

一般書

『スーパーで買える「肉」を最高においしく食べる100の方法』
長田絢／著 ダイアモンド社
肉料理の決め手は「肉の値段」だと思っていませんか。スーパーや街のお店で普通に買える肉をつかって最高の料理をつくる方法を、マンガと詳細なレシピで伝えます。しょうが焼き、から揚げ、ハンバーグなど珠玉の肉料理が満載。

児童書

『おもしろ大発見!世界スゴすぎ事典』
須藤健／監修 池田書店
インドでは「はい」と答えるとき首を左右に横に振る。ギリシャではピースサインは「くたばれ」の意味…。日本と世界はこんなに違う!世界の食べものから、乗りもの、行事やマナーまで色々な文化を紹介する。



詳しくは、図書館にお問い合わせください。

活動紹介



このコーナーでは、ボランティアなどの公益的な町民活動をしている人や団体を応援し、ボランティアの「はじめの一歩」のきっかけになるような記事を掲載しています。



問 まちづくり課
共働推進係
☎934-2370
FAX 934-2371

支援物資の受付について

広報11月号から収集ボランティアについてご紹介をしてきましたが、ふみらばでは、その他にも支援物資の提供を受け付けています。

ボランティア団体「うみねこ」さんは、地域猫活動に取り組んでおり、保護した犬猫の飼育のための支援物資を必要としています。

「こみ」として捨てる物が、ひよとすると犬猫たちの小さな命を守ることにつながるかもしれません。不要なものがありましたら、ふみらばでも受付ますので、一度ご連絡ください。

【支援物資の例】

未開封のペットフード、ゲージ掃除機、LEDスタンド・ライト、キャットタワー、ファンヒーターなど



▲支援物資の写真

